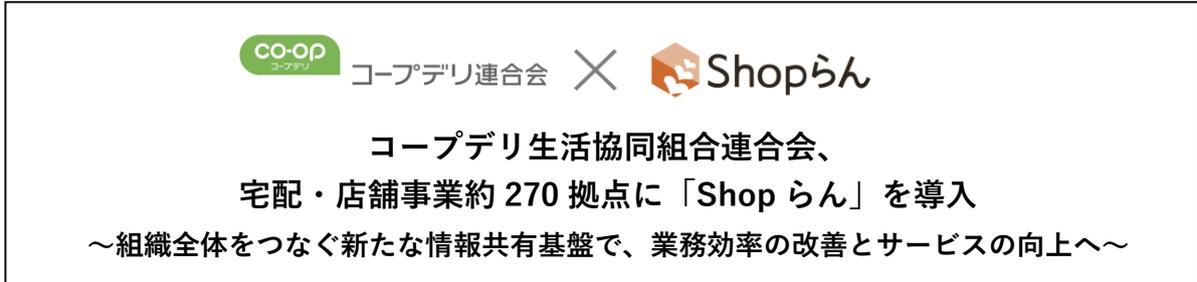


2026年3月3日

各位

株式会社ドリーム・アーツ



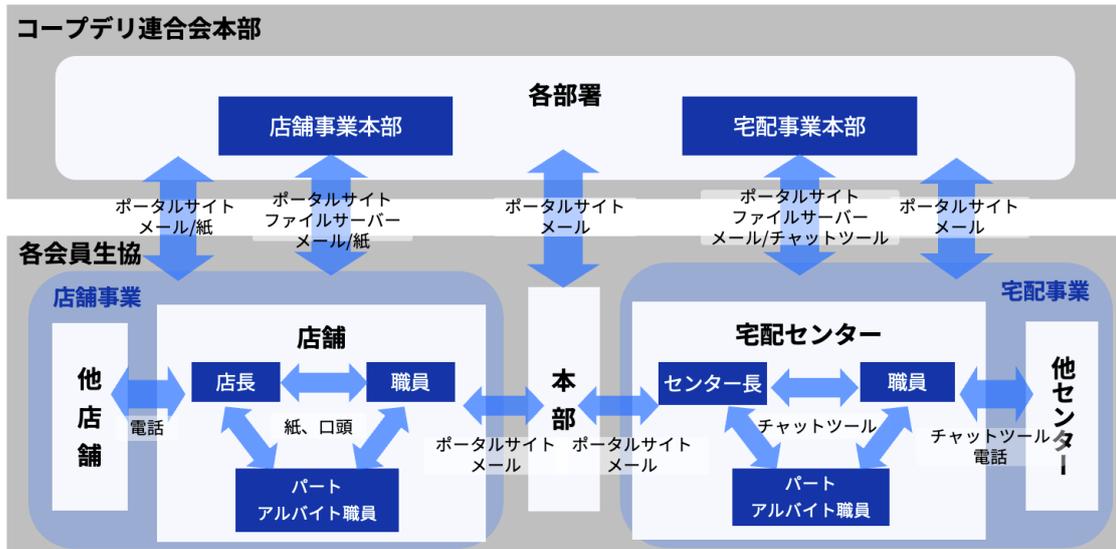
大企業向けクラウドサービスの株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下 ドリーム・アーツ）は、このたびコープデリ生活協同組合連合会（本部：埼玉県さいたま市、代表理事理事長：熊崎 伸、以下 コープデリ連合会）が、多店舗オペレーション改革を支援するクラウドサービス「**Shopらん®**（ショッピング）」を導入したことを発表します。コープデリ連合会は、2026年3月2日より店舗/宅配/共済の3事業約270拠点において**Shopらん®**の本格運用を開始し、業務効率化を目指します。

■ Shopらん導入の背景：多層的な組織構造における情報共有の課題解決へ

コープデリ連合会は、関東・信越1都7県の会員6生協が加盟する、日本で最大規模の地域生協の連合会で、「CO-OP ともに はぐくむ くらしと未来」を理念に掲げ、宅配事業、店舗事業、福祉事業、保障事業、加えてエネルギー供給事業、生産・物流事業もおこなっています。そのうえで2035年のありたい姿として「ビジョン2035」を掲げ、組合員と働く職員の満足度向上を重要なテーマとしています。本ビジョンの実現に向け、組織全体で円滑かつ効率的な情報共有基盤の整備が求められていました。

コープデリ連合会では、2017年からオンプレミス環境で独自開発した情報共有ポータルを運用していましたが、連合会および事業部、各会員生協、ならびに各会員生協内の事業部が存在する多層的な組織構造のもと、情報の伝達経路が複雑化していることが課題でした。

【イメージ：現状の煩雑な情報連携フロー】



連合会から会員生協本部への連絡にはポータルサイトやメールが用いられる一方、事業部や現場では、緊急度に応じて紙文書・電話・FAX・ファイルサーバー・チャットツールなどが併用されていました。なかでもポータルサイトには全拠点向けの情報が混在して掲載されるため、各事業所にとって必要な情報が判別しづらく検索性も低かったため、改善要望が出ていました。

コープデリ連合会は上記の課題を解決するため、サーバー保守期限の終了を契機として、全情報拠点をつなぐ新たな情報共有基盤の検討を開始。複数製品の比較検討とトライアルを実施した結果、宅配・店舗・共済事業約 270 拠点をつなげる基盤として **Shop らん®** の導入を決定しました。

■ Shop らん選定の理由

コープデリ連合会が **Shop らん®** を選定した理由は、連合会・各会員生協・各事業に横断して生じていた課題（情報の分散、検索性の低さ、連絡手段の混在）を解消できる点にあります。

1. 情報の見逃しを防ぎ、検索性を向上させる仕組み

Shop らん® では、事業ごと・拠点ごとに柔軟に公開先を指定できるため、現場担当者は自らに必要な情報のみを確認できるようになり、検索性が大幅に向上します。さらに、連合会や各会員生協本部が発信した情報について、現場での実施状況が可視化されることで、対応の抜け漏れが生じるリスクを低減できます。

2. モバイル端末でも使いやすい操作性

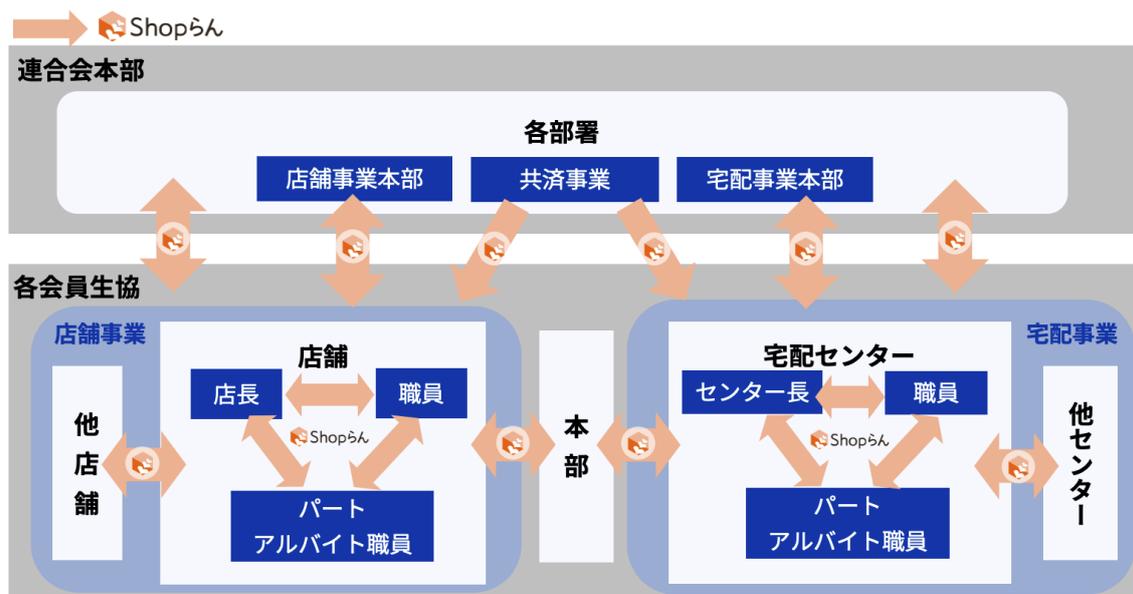
Shop らん®はスマートフォンでの閲覧・検索・確認がしやすく、時間や場所を選ばず利用できる点が現場から高く評価されています。特に宅配事業ではモバイル端末を使用する業務が多く、外出先でも必要な情報を確認できる操作性が評価されました。

3. 店舗間コミュニケーションを活性化できる機能群

Shop らん®の売場ノートやコメント機能を活用することで、事業部と店舗にとどまらず、各店舗同士での事例共有が可能となります。今後、これを活用し店舗事業での成功事例を迅速に共有し、現場全体のコミュニケーション活性化をはかりたいと考えています。

■ 今後の展望

【イメージ：Shop らん導入で一元化される情報連携】



Shop らん®の導入により、情報共有と業務連絡が同一基盤上に集約されます。その結果、メールの発生件数が減り、不審な送信元を装った巧妙なサイバー攻撃などのリスクも抑制でき、より安全で安心な運用体制の構築につながります。

また、業務効率の改善を通じて、職員の働きやすさや業務品質を高め、サービスを利用する組合員の満足度向上に寄与することが期待されています。

■コープデリ生活協同組合連合会 総務部 吉田 稔 氏からのコメント

コープデリ連合会ではグループ内での情報発信方法が複数混在していたため、現場から見た情報共有の在り方を抜本的に見直す必要がありました。ポータルサイトを管理する総務部として職員一人ひとりが迷わず必要な情報にたどり着ける環境を整えることが、重要な課題となっていました。Shopらん®は、多様な事業を横断して情報を一元化できるだけでなく現場の声に寄り添った仕組みが整っており、“より働きやすい職場づくり”を力強く後押ししてくれるものです。今回の導入を通じて、職員の業務負荷を軽減し、結果として組合員のみなさまへのサービス向上につながると確信しています。

ドリーム・アーツは、今後も“協創”を理念に掲げ、「現場力強化」「企業競争力向上」に役立つトータルソリューションを提供してまいります。

■当社連結業績への影響

本件による連結業績に与える影響は軽微であります。今後、業績予想を変更すべき事象が生じた場合は速やかに発表させていただきます。



Shopらん®（ショップラン）について <https://shoprun.jp/>

Shopらん®は、チェーンストア業界市場シェア No.1^(※1)の本部-店舗間コミュニケーションに特化したクラウドサービスです。本サービスはイトーヨーカ堂やエディオン、すかいらーくなど幅広い業種・規模で採用され、導入店舗数約60,000店（海外含む）と数多くのお客さまにご利用いただいています。Shopらん®は、サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

※1 富士キメラ総研「業種別 IT 投資/デジタルソリューション市場 2025 年版」2024 年度ベンダーシェアより

株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

1996年12月に設立されたドリーム・アーツは「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに、「情報共有」と「対話」を重視した独創的かつ高品質なソリューションとサービスを提供します。「協創力を究めよ」のスローガンのもと、ICTだけでも人間だけでもできないビジネス上の難題の解決をICTと「協創」でお手伝いしています。多店舗オペレーション改革を支援する **Shop らん®**、大企業向け業務デジタル化クラウド「**SmartDB®** (スマートデービー)」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「**InsuiteX®** (インスイートエックス)」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

広報担当 金井、岡

TEL : 03-5475-2501 / 090-9149-3958 E-mail : pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。